



2020年7月16日

各位

会社名 大阪油化工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 堀田 哲平  
(コード: 4124 東証JASDAQ)  
問合せ先 取締役業務部長 島田 嘉人  
(TEL. 072-861-5322)

## 2020年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年11月14日に公表いたしました2020年9月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 2020年9月期通期連結業績予想の修正 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,230	百万円 76	百万円 76	百万円 52	円 銭 48.74
今回修正予想 (B)	1,050	110	110	75	71.27
増減額 (B - A)	△180	34	34	23	—
増減率 (%)	△14.6	44.7	44.7	44.2	—

(注) 前事業年度は連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

### 2. 修正の理由

2020年9月期通期連結業績は、売上高が前回予想を下回る見通しではありますが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は経費削減等に取り組んだことから前回予想を上回る見通しであります。

売上高においては、新型コロナウイルスの影響による顧客の在庫調整により、一部有償支給案件に期ズレが生じ、当初計画よりも減少する見通しとなりました。また、研究開発案件の一部についても、顧客側で進捗に遅れが見られました。その他の案件に関しましては、プラント事業の大型案件を含めて概ね計画通りに推移する見込みではありますが、当該有償支給案件及び研究開発案件の遅れの影響が大きく、前回公表予想よりも下回る見込みとなりました。

利益面に関しましては、プラント事業強化等を目的とした人員増強による人件費の増加及び生産設備（連続蒸留塔）の新設等による減価償却費の増加があるものの、製造コストをはじめとしたその他の経費節減に努めることにより、前回公表予想よりも上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上